

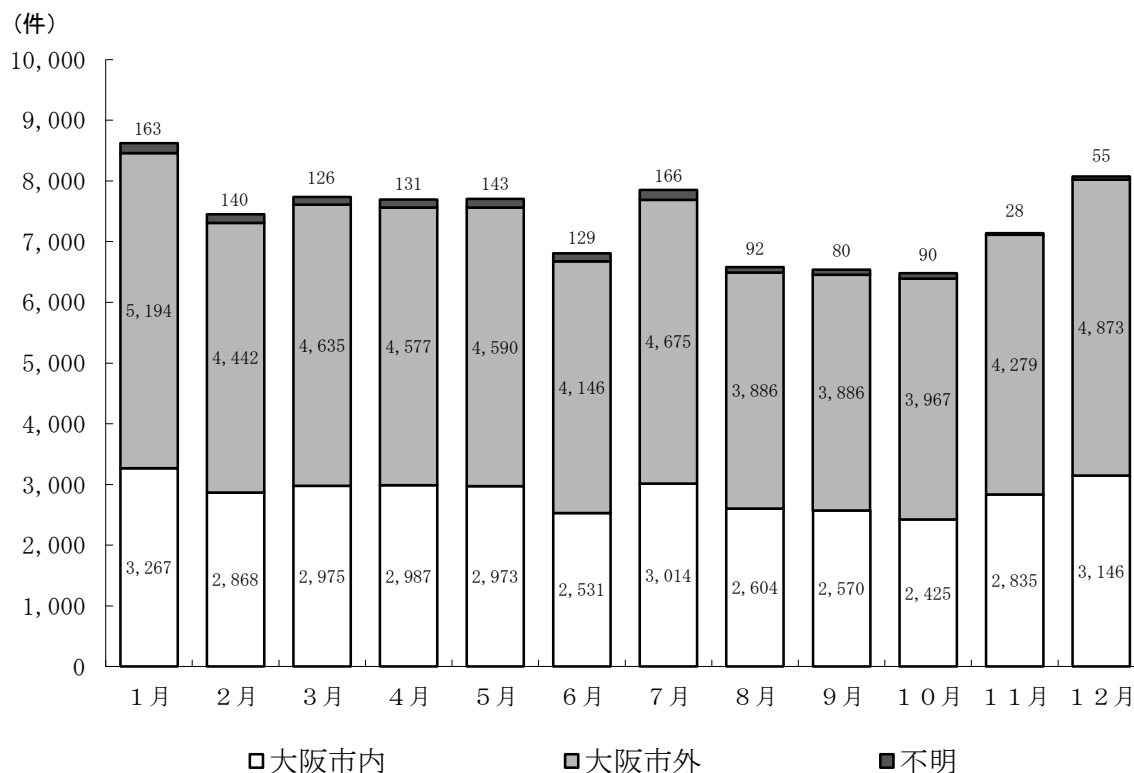
### 3. 救急医療相談状況

#### (1) 救急医療相談の月別、区域別利用状況

救急医療相談件数は1月が最も多く、続いて12月、7月の順に多くなっている。

(単位：件)

	大阪市内	大阪市外	不明	計
<b>計</b>	<b>34,195</b>	<b>53,150</b>	<b>1,343</b>	<b>88,688</b>
1月	3,267	5,194	163	8,624
2月	2,868	4,442	140	7,450
3月	2,975	4,635	126	7,736
4月	2,987	4,577	131	7,695
5月	2,973	4,590	143	7,706
6月	2,531	4,146	129	6,806
7月	3,014	4,675	166	7,855
8月	2,604	3,886	92	6,582
9月	2,570	3,886	80	6,536
10月	2,425	3,967	90	6,482
11月	2,835	4,279	28	7,142
12月	3,146	4,873	55	8,074



(2) 救急医療相談の年齢別利用状況

小児（15歳未満）の相談が54,225件（61.1%）、高齢者（65歳以上）が8,497人（9.6%）となった。

年齢	件数	年齢	件数	年齢	件数
<b>計</b>	<b>88,688</b>				
0歳	13,156	20～24歳	2,153	65～69歳	1,912
1歳	13,191	25～29歳	3,115	70～74歳	2,022
2歳	7,164	30～34歳	3,542	75～79歳	1,715
3歳	5,368	35～39歳	3,627	80～84歳	1,473
4歳	3,944	40～44歳	3,242	85～89歳	843
5～9歳	8,359	45～49歳	2,199	90～94歳	405
10～14歳	3,043	50～54歳	1,607	95～99歳	117
15～19歳	1,656	55～59歳	1,318	100歳以上	10
		60～64歳	2,061	不明	1,446

(3) 救急出場した傷病者の月別傷病程度（大阪市）

救急車の必要があると判断し、救急車を出場させた件数は1,378件（大阪市）で、そのうち緊急入院した傷病者は357名（中等症353名・重症以上4名）であった。また、軽症者の中には脳出血や心筋梗塞などでみられる症状をとらえて迅速な受診につなげ、通院加療にとどまったケースもあった。

	軽症	中等症	重症以上	不搬送	計(件)
<b>計</b>	<b>902</b>	<b>353</b>	<b>4</b>	<b>119</b>	<b>1,378</b>
1月	103	36	-	14	153
2月	84	38	2	9	133
3月	73	29	-	14	116
4月	63	13	-	13	89
5月	56	31	-	9	96
6月	67	25	-	6	98
7月	70	29	-	8	107
8月	91	20	-	12	123
9月	74	33	1	8	116
10月	74	31	-	8	113
11月	82	34	-	9	125
12月	65	34	1	9	109

